

「医療機能情報提供制度」を利用した調査結果について

1. 目的

- 県内の病院・診療所における医療的ケアを抱える小児の受け入れ率を調査するとともに、得られた情報を「小児在宅療養ナビ おひさま」に掲載することで、利用者への情報提供を図る。

2. 手法

- 毎年度、県内の医療機関に報告を依頼している「医療機能情報報告票」において、小児在宅医療に関する項目を追加し、調査を行う。
(調査項目については別紙1を参照。)

3. 結果

- 調査結果(2019/3/12現在) については、以下のとおり。

- ・ 対象医療機関数

病院数	342
診療所数	6,824

- ・ 回答済み医療機関数

病院数	291
診療所数	3,516

- ・ いずれかの医療的ケアに対応可能と回答した医療機関数
(うち「小児在宅療養ナビ おひさま」への掲載を同意した数)

病院数	7	(2)
診療所数	59	(35)

- ・ 対応可能とした医療機関(診療所)の標榜科集計

内科	49	泌尿器科	4
小児科	28	こう門科	4
外科	10	リハビリテーション科	4
呼吸器科	9	心療内科	3
精神科	8	リウマチ科	2
神経内科	8	整形外科	2
皮膚科	8	麻酔科	2
循環器科	7	小児外科	1
消化器科	6	放射線科	1
アレルギー科	6	歯科(※)	1
胃腸科	4		

※ 歯科併設医療機関

4. 検討事項

- 診療所からの回答数が伸び悩む
- 「おひさま」への同意数が少ない
- 対応可能と思われる医療機関から回答を得られていない
- ➡ 調査実施についての説明・呼びかけや協力依頼などの検討が必要
- 標榜科については主に内科、次いで小児科が多い
- ➡ 対応可能な医療機関の増には内科医への支援施策の検討が必要